

公開版

活用効果評価結果

技術名称	遠心力吹付け工法
申請者名	三井住友建設株式会社

事後評価	従来技術に比べて活用の効果は同程度である。また、活用の条件の違いによる評価のバラツキがある。
------	--

成立性	技術として成立している。
優位性	従来技術と同等。
安定性	安定性が確認されない。
現場適用性	特に広いとまではいえない。

留意事項など	<p>【留意事項など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「安全性向上」が期待できる技術である。 ・作業ヤードにある程度の広さが必要。 ・施工規模、条件等の事前の検討が必要 ・地山の自立及び、湧水がない等の確認が必要。 ・吹付モルタルのワーカビリティの管理に留意する。 ・急結剤の取扱に留意が必要。 ・掘削面の凹凸管理に留意が必要。
--------	--

従来技術	ライナープレート工法
------	------------

評価対象工事	<ul style="list-style-type: none"> ・志戸坂峠道路智頭高架橋第2下部工事 ・丹波綾部道路橋上トナリ工事 ・付替指導尾原線1号橋下部工(P2・A2)受託合併工事 ・大分387号温見野地区改良外1連工事 ・大分387号温見野橋下部工(A1～P4)工事 ・佐賀497号横田川橋下部工工事 ・橋本道路吉原高架橋下部工事 ・網ノ上防災(その7)工事 ・切久保防災(その7)工事 ・切久保防災(その8)工事 ・丹波綾部道路八田川橋工事 ・切久保防災(その6)工事 ・甲子1・2号橋下部工工事 ・切久保防災(その3)工事
--------	--